



No.08 令和 6 年 11 月 25 日発行

三条市立栄中学校

電話 0256(45)3873

FAX 0256(45)3874



<https://www.city.sanjo.niigata.jp/section/sakaechu/>

避難訓練より

11 月 8 日（金）に地震を想定した避難訓練を行いました。避難の様子は頭を保護しながら、私語もなく避難できて大変良かったです。ただ、先生方が打合せを行っている時に、多少ざわついて注意されたことはいけません。お互いに注意しあうなど、意識をしていきましょう。集まるということは、次に指示が出るということです。修学旅行では必須のスキルになります。一人一人の意識が大切です。

さて、地震についてですが、今年の中越地震から 20 年目の年です。新潟地震からも 60 年目となる年なので、県内の大きな地震について、現在から近い順に 5 つ調べました。以下になります。

- | | | | |
|----------|------------------|--------|-----------------|
| ① 2007 年 | 中越沖地震（柏崎周辺） | 18 年前 | 7 月 16 日 |
| ② 2004 年 | 中越地震（旧山古志や小千谷周辺） | 20 年前 | 10 月 23 日 |
| ③ 1964 年 | 新潟地震（新潟市周辺） | 60 年前 | 6 月 16 日 |
| ④ 1847 年 | 頸城地震（上越方面） | 177 年前 | 5 月 13 日（現在の日付） |

※ペリー来航（1853 年）の 6 年前、江戸時代の末期

- | | | | |
|----------|-------------|--------|------------------|
| ⑤ 1828 年 | 三条地震(栄が震源地) | 204 年前 | 12 月 18 日（現在の日付） |
|----------|-------------|--------|------------------|

※異国船打払令（1825 年）が出された頃で欧米の外国船が日本沿岸に出没、良寛（和尚）が三条の知人に送った手紙にも地震の記録が残っている

何と、三条という名が着いた、しかも、栄が震源の大地震です。最初の地震は午前 9 時頃発生、震源地は栄 PA 近辺のようです。マグニチュード 6.9、震度 7、家屋の全壊（三条・燕・見附）は約 1 万～1 万 2 千戸（資料により差がある）、半壊は約 8 千戸、弥彦山が日本海方向に崩れ、大きな余震は 3 日間程続き、三条市内で大火災発生、という記録が残っています。江戸でも臨時に「かわら版」が出される程の大惨事だったそうです。

日本は地震大国で、いつ、どこで地震が起こるかわかりません。私も中越地震や中越沖地震の体験から、次のことを皆さんにお願いしたいと思います。

1) 「自分の命を守る」…外に避難する

2) 「戻らない」…余震があるのですぐに建物の中に戻らない

※地震直後に建物に戻り命を落とされたとの話を中越地震の後、数件聞きました

3) 「共助の実行を」…何度も話をしていますが、中学生の力は大変役に立ちます

※小さい子、体の不自由な方、妊婦さん、年配の方等の手助けを

まずは、これらを意識して行動してほしいと思います。そして、地震後の状況も大変です。地域の一員として、積極的に地域のためにできる活動に参加していきましょう。

最後に、次年度（令和 7 年度）は「さかえ学園」が三条市を代表して、防災学習についての発表を行う予定です。栄中は 1 学期に授業を公開する予定です。しっかり防災について学んでいきましょう。

（文責；校長）